



ネピアと「あななん」がコラボ 学校教育環境の充実に役立てる

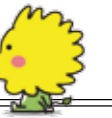
12/4

本市は、王子ネピア株式会社とまちづくりに関する協定を締結し、社会貢献事業に関する覚書を交わしました。「あななん」をプリントしたボックスティッシュを生産・販売し、地産地消と地域活性化を推進します。市内の企業や店舗等に納品されるネピア製品の納品金額から算出した額を市に寄付していただき、子どもたちの健全育成に役立てます。

11/19 山口小児童が中島港で ワカメの種付けを体験

山口小学校の3、4年生14人が、中島港でワカメの種付けを体験しました。水環境の保全について学ぶ授業の一環で、阿南中央漁業協同組合理事の武田輝久さんなどから指導を受けました。児童たちは、約5cmのワカメの種をピンセットを使って養殖用ロープの編み目にはさみ込みました。種付けしたワカメは2カ月で1mほどに成長するというので、1月下旬に収穫する予定です。





着々と進む
四国横断自動車道工事 12/1

徳島東IC（仮称）と阿南IC（仮称）を結ぶ四国横断自動車道の建設工事が進められています。羽ノ浦町上岩脇地区では、県道勝浦羽ノ浦線や那賀川北岸用水をまたぐ橋りょうの下部工事、道路横断部分の排水構造物工事が行われています。今後は、橋りょうの上部工事や周辺の市道と交差する部分の道路改良工事などが行われる予定です。（写真：トンネル予定地から南方を望む）

11/22 文通で友情を育む
2年4カ月ぶりに再会果たす

2012年7月に富岡公民館で行われた被災地支援交流事業で知り合った廣瀬帆乃華ちゃん（11歳・日開野町）、檜 祐奈ちゃん（10歳・富岡町）と、宮城県名取市の太田しおりちゃん（11歳）が、阿南市で笑顔の再会を果たしました。同公民館で行われた母・千秋さんの防災講演会にしおりちゃんも同伴。「また、会いたいね。あれから2年4カ月、3人は文通で友情を育んできました。（写真：左から祐奈ちゃん、帆乃華ちゃん、しおりちゃん）



12/7 資源ごみの有効活用に関心を！
ペットボトルでミニツリー作りに挑戦

ペットボトルを使ってミニクリスマスツリーを作る「親子リサイクル体験教室」が環境啓発センター（エコパーク阿南）であり、52人の親子が参加しました。参加者は、切断したペットボトルの底に油ねんどを敷き、松ぼっくりやドングリなどを飾り付けて個性的な作品を完成させていました。ほかにも、「光のエコツリー」に使用されたペットボトルの本数を当てるクイズも行われました。



自転車運転技能を競う県大会で
大野セニヤクラブ連合会が優勝 11/22

高齢者の自転車運転技能や安全知識向上を図る自転車安全運転競技大会が、徳島県免許センターで開催され、阿南市代表の大野セニヤクラブ連合会が優勝しました。県内各地区から12老人クラブ104人が出場し、決められたコースを手信号や安全確認を行いながら走行する「実技テスト」や、25の設問に答える「学科テスト」に挑みました。阿南市代表チームの優勝は、今回が初めてです。



ふたご座流星群観望会
冬の天体ショーを楽しむ 12/14

毎年この時期に見られる「ふたご座流星群」の観望会が科学センターで行われ、家族連れなど31人が冬の天体ショーを楽しみました。参加者は、科学センター職員から3大流星群の特徴などの説明を受けた後、天文館でブルーシートの上に寝転んで夜空を眺めました。流星は午後9時頃にピークを迎え、ふたご座を中心に放射状に流れる星々に大きな歓声が上がっていました。

11/25 ホットスポット選定委から報告
候補地は伊島など6カ所

本市の生物多様性の保全・再生等について考える「阿南市生物多様性ホットスポット選定委員会」から、検討結果をまとめた報告書が提出されました。ホットスポット候補地に選ばれたのは、伊島（前島、棚子島を含む）、蒲生田、太龍寺近辺、出島野鳥園、那賀川・桑野川河口域、桑野川上流の6カ所。2月21日開催予定の「第2回生物多様性フォーラム」で正式に発表する予定です。



12/14 第1回おもかげウオーク開催
復元された平等寺道を歩く

加茂谷へんろ道の会による「第1回あなん遍路おもかげウオーク」が開催され、約60人が参加しました。コースは旧大井小学校前から太龍寺道を登り、いわずや道、平等寺道を下って阿瀬比町に向かう約12km。参加者は、地元ボランティアガイドから説明を受けながら、古道の歴史や標高約600mからの眺望などを楽しみました。同会や岡花座の木偶人形によるお接待も行われました。



『阿南市の先覚者たち』(第二集) 12/1
が発刊される！好評発売中

阿南市出身、または阿南市ゆかりの先覚者を紹介した『阿南市の先覚者たち』第二集が発刊されました。日亜化学工業株式会社の創業者で阿南市名誉市民の小川信雄氏を含む14人を紹介しています。後世に生きる市民に伝えようと、阿南市文化協会が中心となって編集しました。同書は、文化会館において1冊300円で販売されています。問い合わせは 文化会館 ☎21-0808へ